

第1章 部品や基板のネット通販を利用すればメーカー越えも夢じゃないゾ!

デジタル・オーディオ全盛!

ブーム再来

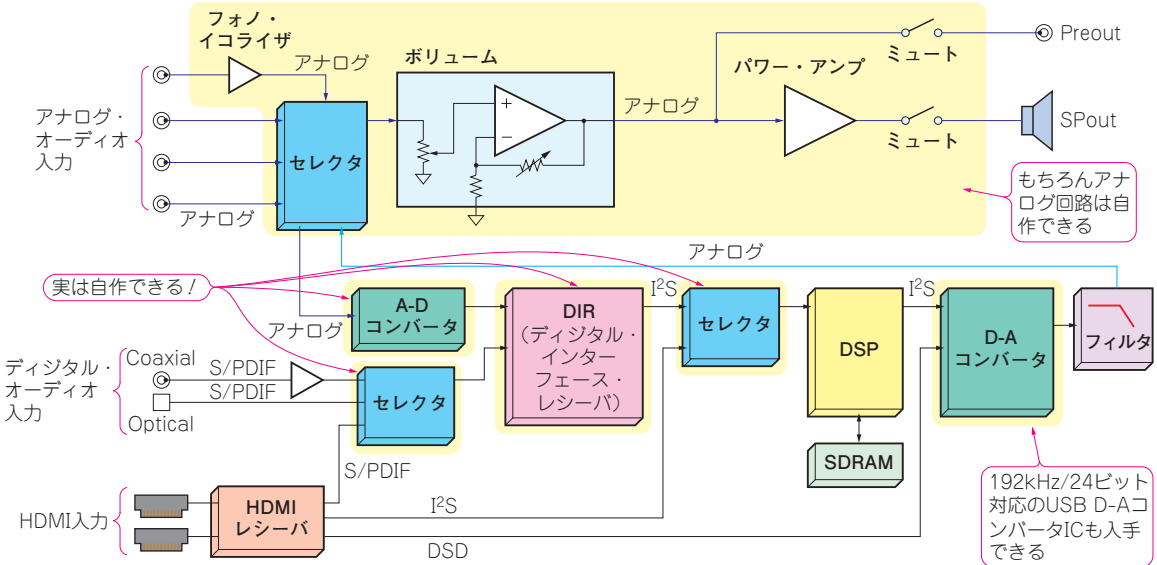
三田村 規宏 Norihiro Mitamura

インターネットを利用したプリント基板製造サービスや100万円を超える商品をそろえる部品商社の誕生で、自作ブームが再来了。昔のブームと違うのは、夢のような高機能ICとプリント基板でエレガントに仕上げられることでしょう。 (編集部)



自作自慢!

自慢1 シツタを減らした!
自慢2 周波数特性を100MHzまで広くした!
自慢3 安定度など気にしないで納得のひずみ率を追求!
↓
自作だからできる!



市販のシステムとして仕上げるにはそれなりのオーディオ特性や動作の安定性を検討する必要がある

図1 市販のAVアンプのブロック図
個人でも手作りでできる部分が意外と多い

手作りオーディオの醍醐味

● **今や市販オーディオの大部分は作れる**

音楽だけでなく映像信号も増幅できる最近の一般的なAVアンプのオーディオ部分を図1に示します。それぞれのブロックは入手しやすいICで構成されていることに気付く方もいるでしょう。つまり、これらのICを使いこなせば大半の部分を手作りできます。もちろん、市販品並みの品質を求める場合は、それなりの知識と経験、そして努力が必要ですが不可能ではありません。

現代の自作派はインターネットからの情報も多く、入手できる部品も多岐にわたります。これらの素材を

どこまで使いこなすか、自分のものにできるかは個人のやる気次第です。

音楽や映像を楽しむことは、多少のジャンルの違いはあれ、今も昔も若い世代から大人まで共通した娯楽です。また自分で欲しいものを作り出す工作も非常に楽しいものです。手作りオーディオの最大の魅力はこの二つの楽しみを同時に味わえるところです。

● **自分だけのイチバン! Myオーディオを作る**

D-Aコンバータ、プリアンプ、ヘッドホン・アンプ、パワー・アンプなどから自分のスタイルに合わせて必要な機能を組み合わせて自分だけのオリジナル・システムを作り上げられるのが手作りオーディオの醍醐味です。自由な発想で世界にただ一つのワン・アンド・